

新築一戸建て向けホームインスペクション（住宅診断）に新オプション 引き渡し前の“最後の砦”！内覧会での指摘事項をプロが再確認

新築一戸建ての内覧会（竣工検査）は、建物が出来上がり引き渡しの間に行われ、施主と現場監督と一緒に現場を確認します。そして、その際に見つかった不具合が直っているかを確認し、引き渡しとなります。当然、施工側には不具合を“完全に直した上で”施主に引き渡す義務があります。

しかし、残念なことに戸建ての場合は、新築マンションと比較して、指摘事項が直っておらず有耶無耶になることが多く、入居後に不具合が発生してしまうケースが少なくないのが現状です。

そこで、施主が安心して引き渡しを迎え、住む人が快適な暮らしを送ることができるよう、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング、ホームインスペクション（住宅診断）を提供する株式会社さくら事務所（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大西 倫加）は、新築一戸建ての内覧会（竣工検査）の指摘事項が、しっかりと直されているかを当社ホームインスペクター（住宅診断士）が再確認するサービスオプション「指摘事項の再確認」の提供を開始しました。

例えば、室内のコンセントカバーが外れているなど目視しやすい箇所であれば再確認は簡単ですが、特に、下記実例のように床下や屋根裏などは施主が直接確認することが難しく、不具合が放置されてしまっていることもあります。

家を買うことは一生のうちで大きな決断です。大切な住まいとそこに住む人を守るために、ある意味、本サービスは引き渡し前の「最後の砦」といえるのです。



■新築一戸建て内覧会（竣工検査）での実例



内覧会で床下を点検したところ、
床下断熱材が外れていた！



指摘はしたが・・・

その後の再確認でも直っていなかった

目に付きづらい箇所は、しっかりと確認を
することが難しく、修繕が甘くなりがちなの
が実態である。

■サービス概要

名称：指摘事項の再確認 ※「新築一戸建てインスペクション（住宅診断）・内覧会（竣工検査）立会い」サービスのオプション

サービスサイト：<https://www.sakurajimusyo.com/expert/service-option.php#shitekijiko>

※詳しいサービス内容、料金などはサービスサイトを確認ください

■会社概要

会社名：株式会社さくら事務所 本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：大西 倫加 HP：<https://www.sakurajimusyo.com/>

株式会社さくら事務所は、「人と不動産のより幸せな関係を追求し豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング企業。不動産コンサルタント長嶋修が 1999 年に設立。第三者性を堅持した立場から、利害にとらわれないホームインスペクション（住宅診断）、マンション管理組合向けコンサルティングなど不動産購入に関わるさまざまなアドバイスを行なうサービスを提供。49,000 組を超える実績を誇る(2020 年 8 月 31 日現在)。

●本件に関する問い合わせ

株式会社さくら事務所 マーケティング・コミュニケーション部 担当：瀧澤 press@sakurajimusyo.com

東京都渋谷区桜丘町 29-24 桜丘リージェンシー101 TEL) 03-6455-0726 FAX) 03-6455-0022